

# 平成 19 年度横浜市国際学生会館防災訓練 報告

H20.2.16

- 1 実施日時 平成 20 年 2 月 16 日 (土) 14 : 00 ~ 15 : 45
- 2 場 所 横浜市国際学生会館
- 3 参加者 国際学生会館居住留学生 15 人 学生会館職員等 9 人 協力者 2 人  
留学生内訳  
国籍別  
男女別 男 5 人 女 10 人  
年 代 20 代 10 人 30 代 5 人  
在日年数 1 年 ~ 2 年 3 人 2 年 ~ 3 年 3 人 5 年以上 9 人  
協力者  
A E D 操作法 ( A E D 販売担当者 )  
消防用器具の操作法 ( J F E 担当者 )
- 4 訓練内容  
14 : 00  
地震が発生したので、階段を使って 1 階に避難するよう館内放送をする。  
14 : 15  
防災の心得についてレクチャーをする。  
14 : 30  
今回学生会館で購入した A E D について、その操作法を、A E D 販売担当者から説明を受けた後、参加者が操作法の体験をした。  
15 : 05  
学生会館に備え付けられている消防設備について、その概要と取扱方法を消防用設備定期点検を委託している業者から説明を受ける。  
15 : 30  
留学生は、アンケート調査に記入してもらおうと同時に、非常用食料を試食し、その後災害について、普段思っていることをフリートーキングを行った。詳細別紙  
15 : 45  
以上で訓練を終了する。
- 5 アンケート結果  
参加者 留学生 15 人  
回収数 13 人 回収率 86 %  
アンケート回答内容 ( Q1 ~ 4 は性別・年齢等の質問なので省略 )

- Q 5 日本での地震体験  
有 - 12 人 (92%) 無 - 1 人 (8%)
- Q 6 母国での地震体験  
有 - 6 人 (46%) 無 - 7 人 (54%)
- Q 7 日本は地震が多い国である  
知っている - 13 人 (100%) 知らない - 0 人
- Q 8 地震について知っていること
- ・ 地震の 20% は日本で起きている  
知っている - 6 人 (46%) 知らない - 7 人 (54%)
  - ・ 阪神淡路大震災で多くの方が亡くなった  
知っている - 12 人 (92%) 知らない - 1 人 (8%)
  - ・ 近い将来横浜近辺で大きな地震が起きる  
知っている - 10 人 (77%) 知らない - 3 人 (23%)
  - ・ 大地震の後に余震がある  
知っている - 11 人 (85%) 知らない - 2 人 (15%)
  - ・ 大地震によって火事が起きることがある  
知っている - 12 人 (92%) 知らない - 1 人 (8%)
- Q 9 今まで防災訓練に参加したことがあるか  
有 - 9 人 (69%) 無 - 4 人 (31%)
- Q 10 参加しなかった理由  
訓練の時期を知らなかった - 1 人 (25%) 都合が悪かった - 3 (75%)
- Q 11 建物が倒壊した場合の避難先  
家の近くの学校 - 3 人 (23%) 国際交流ラウンジ - 1 人 (8%) 自分の学校 - 1 人 (8%) 避難場所 - 9 人 (69%) その他 - 2 人 (16% 公園)  
注 - 複数回答あり
- Q 12 避難場所では外国人も水や食べ物をもらうことができる。  
知っている - 9 人 (69%) 知らない - 4 人 (31%)
- Q 13 自分の家で水や食料を備蓄しているか  
備蓄している - 1 人 (8%) 備蓄していない - 12 人 (92%)
- Q 14 災害伝言ダイヤルを知っているか  
知っている - 5 人 (38%) 知らない - 8 人 (62%)
- Q 15 自分の家での家具の固定  
している - 5 人 (38%) していない - 8 人 (62%)
- Q 16 日ごろの情報源  
日本語のテレビ・ラジオ - 13 人 (100%)  
自分の言語のテレビ・ラジオ - 4 人 (30%)  
日本語の新聞・雑誌 - 7 人 (54%)  
自分の言語の新聞・雑誌 - 4 人 (30%)  
日本人の友人・知人 - 2 人 (16%)  
同じ国の友人・知人 - 2 人 (16%)

インターネット - 8人 (61%)

注 - 複数回答あり

Q 1 7 インターFM を聞いたことがあるか

ある - 2人 (16%) ない - 11人 (84%)

Q 1 8 地震について不安に思うこと

- ・ 情報がつかめない
- ・ 地震に伴う火災
- ・ とっさの行動の判断がつかない
- ・ 物の落下
- ・ 避難できない 2人
- ・ 国の家族と連絡が取れない 2人
- ・ 水、食料、医療サービス
- ・ 身の安全

Q 1 9 地震以外の災害についての不安

- ・ 台風 3人
- ・ 火事
- ・ 飲料水

Q 2 0 今日の防災訓練は役に立ったか

- ・ 立った - 13人 (100%) 立たない - 0人
- ・ 役に立った理由
  - ・ 防災の再確認ができた。
  - ・ 指導が丁寧だった
  - ・ 初めての体験だった 2人
  - ・ 災害が起きた場合に、あわてず避難や人を助けることができる
  - ・ わかりやすかった

Q 2 1 今後近くで防災訓練があった場合は参加したいか

- ・ 参加したい - 11人 (84%) わからない - 2人 (16%)
- ・ 参加したい理由
  - ・ 災害に備えて 2人
  - ・ 消火器の操作を実際にやりたい
  - ・ 何回も訓練すべき
  - ・ 防災に備えて知識を習得する

Q 2 2 訓練に参加して地震に対する備えをしようと思ったか

- ・ はい - 12人 (92%) 無回答 - 1人 (8%)
- ・ 備えるもの
  - ・ 水及び食料 - 8人
  - ・ 防災グッズ

Q 2 3 防災訓練に関する感想

- ・ とても勉強になった - 6人
- ・ 参加して良かった

## 6 参加者のフリートーキング

### 心構えなど

- ・地震を経験したことは、これまであまりない（日本に来てから小さな地震を体験、など）
- ・災害について不安はあるが、持ち出し袋、食糧などの準備はしていない。

### 不安に思っていること

- ・母国にいる人に、どうやって安否を知らせればいいのか。
- ・会館以外の場所で地震にあったとき、どう行動すればいいのか。
- ・高層ビルにいても安全か（特に、縦揺れするとき）

### 留学生としてできること

- ・自分たちは言葉の問題はないので、テレビなどから日本語の情報をとると思う。
- ・留学生として、他の外国人へ援助できること・・・ことば（通訳・翻訳）  
ただ、行政が援助のシステムを持たないと、動きようがないのでは。